

いあん若葉通信



No. 075

発行日：2024年08月14日
編集&発行：ゆめの園若葉広報
電話：03-3935-5780
FAX：03-3935-5790

3階一、二丁目

七夕前日である7月6日に七夕短冊作り・飾り付けを行いました。「何を書こうかしら」と皆様楽しそうに悩まれ「家族が健康に過ごせますように」「美味しいものをたくさん食べたい」「亡くなった妻に感謝を伝えたい」「着物を着たい」等、悩まれた末にそれぞれご入居者様らしい素敵な願い事を書いて頂きました。作成した短冊は一緒にフロアに飾ってある笹の葉に飾り付けています。レクの最中は笑顔多く見られ、初夏の季節を感じて頂けるイベントが出来ました。



3階三、四丁目

七夕ならではの鮮やかさを視覚と味覚で味わって頂くべく、可愛らしい練り切りをご用意させて頂きました。お食事の形態に関わらず皆様揃って同じものを召し上がり、星のようにキラキラとした笑顔もみられ大変喜ばれていました。甘さ控え目で美味しいとお声を多く頂き、2つともぺろりと召し上がっていました。



残暑の候

立秋とは名ばかりの暑い日がつづき、寝苦しい夜が続いておりますが夏の疲れがでるところです。どうぞご自愛くださいませ。

さて7月もイベントを行いました。阿波踊りのボランティアの方々に来てくださり、ご入居者のために踊りを披露して下さいました。大変盛り上がり、一緒に踊って下さるご入居者様も多くいらっしゃいました。ボランティアしてみたい方がもしも、いらっしゃれば相談員にお声掛けくださいませ。今後ともご理解とご協力をお願いいたします。



2階三、四丁目

だいこん連の皆様にご挨拶しました。コロナ明では初めてになる大規模なイベントとなりご入居者様もかなり喜ばれておりました。阿波踊りの後は出店であるようなボール投げをして頂き閉めました。終わった後も阿波踊りの振りなどをされている方を多く見られました。



4階三、四丁目

7月という月といったら七夕！入居者様も職員も皆で願い事を書きました。5枚も書いている入居者様もいました。皆様書いた願い事が叶いますように！！



出前



2階一、二丁目

ボランティアで阿波踊りを披露して頂き、フロア内でご入居者の皆様に見ていただきました。太鼓などもありとても賑やかで、一緒に踊りを楽しまれる方もいらっしゃいました。実際に太鼓をたたいた入居者様は「初めて」と仰る方もお喜びました。



7月の駅弁と郷土料理

水戸駅構内の売店・NEWDAYSなどで販売された「特急列車ヘッドマーク弁当第四弾 ひたち」



「サーモンフライ、プーティン風」カナダは特に鮭やロブスターなどを使う料理が多くあります。魚料理の他、肉料理も豊富です。特産品であるメープルシロップで味付けする料理も多くデザート以外でも使用されています。もともと移民が多い国なので、北米以外の土地の伝統料理をアレンジした料理も豊富です。



4階一、二丁目

たご焼き器を使用してベビーカステラのような1口サイズのカステラを皆さんと作成しました。具材をかき混ぜる時の手つきは皆様お手の物であつという間に生地が出来上がりました。最後の焼きの工程はスタッフが実践する姿を皆様に見守っていただき完成する事が出来ました。甘い香りがしてくると「おいしそう匂いがする」と笑顔がこぼれ、皆様、調理レクを楽しんでいただきました。



4階一、二丁目

七夕当日に、お一人1枚ずつ短冊に願い事を書いていただきました。「孫たちに会いたい！」と話される方や、と悩まれる方も、それぞれ思い思いに書いていただきました。飾りつけのあとも笹を見に来られ、会話が広がっていました。

